

懸田弘訓氏から学ぶ

# 東北の 伝統芸能

1. オープニングトーク「懸田弘訓 × 和合亮一」
2. 懸田弘訓が語る伝統芸能～ビデオと共に～

かけた ひろのり  
懸田 弘訓

(民俗芸能学会ふくしま調査団長)



昭和12年伊達市霊山町生まれ。福島大学卒。県立高校、県教育庁文化課勤務後、県立博物館学芸課長、県立川口高校校長などを歴任。

現在、県文化財保護審議会委員、会津大学非常勤講師、民俗芸能学会評議員。

特に、東日本大震災後は、民俗芸能学会福島調査団長として被災地に赴き、民俗芸能保存団体の被災状況や要望を取りまとめ、国・県の補助金や民間支援団体からの助成が受けられるよう、献身的な支援に取り組んでいる。

わごう りょういち  
和合 亮一

(詩人・未来の祀り発起人)



1968年福島市生まれ。詩人/国語教師/福島県教育復興大使。震災直後の福島からTwitterにて『詩の礫』と題した連作を発表。海外でも多言語に翻訳され、オランダ・コンサートへボウでの東日本大震災追悼コンサートに招致、被災地が抱える思いを発信する。

2017.

6.24 SAT

13:00 開場 13:30 開会

出演：懸田弘訓 和合亮一

会場：福島テルサ 会議室しのぶ

入場無料(ドネーション制)  
予約不要

ドリンクはセルフカフェスタイル



主催：未来の祀りふくしま実行委員会

〒960-8068 福島県福島市太田町 27-21 NPO 法人うつくしまブランチ内

<http://www.mirainomatsuri-fukushima.jp/cafe/>

TEL024-536-3103

後援：福島県 福島市 福島市教育委員会

